

# 学校再開ガイドラインにおける熱中症対策について

熱中症対策について、東京都教育委員会から「新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン」、西東京市教育委員会から「熱中症対策についての注意喚起」の通達が来しました。これに則って、谷戸小学校では、熱中症対策も踏まえた学校の「新しい生活様式」についてのガイドラインを定めました。

## 熱中症対策と「新しい生活様式」に関する基本的な考え方

- 熱中症は、未然に防止できることを子どもたちに伝え、状況に応じた必要な対策を個別に講じられるように指導を行っていきます。
- 天候・気温・活動内容など、必要に応じて水分等の補給を授業中等に行います。
- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、基本的にはマスクを常時着用しますが、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、換気を行ったりフィジカルディスタンスを確保したりして、室内でもマスクを外す対応を取ります。
- 体育の授業中は、フィジカルディスタンスを確保した状態であれば、マスクを外して活動を行う場合もあります。
- 登下校など屋外で一定の距離が確保できれば、マスクを外してよいなど、健康管理を考慮した指導を行います。

## 水筒の中身について

- 熱中症対策は、お茶や水で十分に対応できると言われています（スポーツ飲料を一気に飲むと糖分の摂りすぎにつながり、健康管理の上で逆効果になる場合があります）。基本的には、水筒の中身はお茶や水での対応にしてください。
- 朝からかなり気温が高いなどの天候等によりどうしても心配な場合は、スポーツ飲料を水筒に入れても構いません。その際は、以下の内容をしっかりとお子様とご確認ください。
  - ・一気に飲むのではなく、少しずつ飲むようにする。
  - ・人にあげたり、スポーツ飲料であることを人に伝えたりしない。

## 熱中症対策グッズについて

- 市販の首に巻くタイプの熱中症対策グッズを学校に持ってきて構いません。なお、その際は以下の点をお守りください。
  - ・必ず、学年・組・名前をお書きください。また、貸し借りは禁止です。
  - ・体育の授業や休み時間に外で遊ぶ場合は、安全の為、グッズは使用できません。また、授業中に触って集中力を欠くことがないように指導します。
  - ・登下校中も含め、お子様が自分自身で管理でき、安全に正しく使用できるように、ご家庭でも指導をお願いいたします。
- 扇風機等は、持たせないでください。

【不明な点がありましたら、副校長までお問合せください】